

令和3年中の特殊詐欺被害発生状況（暫定値）

- 認知件数 **155件**（前年比**+30件、+24%**）
- 被害額 **2億6,894万1,618円**（前年比**-約2,780万円**）

《主な被害手口》

● オレオレ詐欺	40件	9,321万円	（前年比+29件）
● 架空料金請求詐欺	33件	9,803万円	（ " - 8件）
● キャッシュカード詐欺盗	32件	2,918万円	（ " +12件）
● 預貯金詐欺	26件	2,095万円	（ " -19件）
● 還付金詐欺	20件	1,692万円	（ " +18件）

《特徴》

- オレオレ詐欺、還付金詐欺が前年比、急増
- キャッシュカードを対象とした被害が全体の約4割
- 65歳以上の高齢者が、被害者の8割以上
- 自宅の固定電話に犯人からかかってきた電話がきっかけの被害者は約8割
- 金融機関、コンビニ等の声かけにより、1億円余りの被害を阻止



《被害防止対策》

犯人と話をしないために・・・

- **常時留守番電話の設定、迷惑電話防止機能付き電話機の導入で、相手を確認してから電話にでる！**
- サイトの未納料金請求、パソコン画面に突然ウイルス感染など不審な表示がでて、**記載の連絡先に電話をしない！**

犯人の電話にでてしまっても・・・

- 電話で**お金やキャッシュカードの話は全て詐欺を疑う。**
- 一人で判断せず、家族や知人、警察に相談しよう。